



和と小こだだより

学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



弟子屈町立和琴小学校

12月25日 発行者 校長 大山道弘

真偽を見分けるために

校長 大山 道弘

北西の風の冷たさが身にしみますが、澄み渡る夜空に瞬く星がいっそう美しい季節となりました。

スマートフォンが普及してから十数年が経ちます。パソコンを持たなくても、インターネットやSNSに気軽にアクセスできるようになりました。便利な反面、課題もみえてきています。従来のテレビやラジオ、新聞等は、自分の関心に関係なく多様な情報が届きます。しかし、インターネットでは、限られた情報しか届かないことがあります。

私たちは物事を判断するとき、なるべく自分で考えようとしています。しかし「みんなが言っている」ことに人は影響を受けやすいのも事実です。SNSが発達した今、ネットでは頻繁に発信するユーザーが「みんな」になります。その「みんな」は果たして本当に事実を反映した「みんな」なのでしょう。例えば、ある商品を購入して「よかった」という人は、その商品に満足して何も発信しないとします。一方、「失敗した」と思った人は、商品のよくない点を発信するとします。すると、その情報から「みんなが悪いと言っている」ということになります。今、インターネットを通して受け取る情報が知らないうちに偏ってしまう危険性(エコー・チェンバーとフィルターバブル)が指摘されています。

似たような価値観をもつ者同士のSNSによるやり取りによるのが「エコー・チェンバー」です。自分と同じ意見だけが跳ね返ってきて共鳴し合い、異なる意見が遮断されて、自分たちだけが正しいと考えてしまう傾向があります。

また、インターネットで表示される情報は、検索履歴から推測される好みが多く出てきます。このことから生じるのが「フィルターバブル」です。利用者を包み込むバブル(泡)状のフィルターで、他の多様な情報を排除してしまうことがあります。

豊富な情報へのアクセスが容易になった今日、その便利さに流されているうちに、むしろ心地よい偏った情報のみに囲まれて生活するという逆説的な状況になりかねません。このような偏った情報に囲まれていると、従来の現実の生活空間において不可欠であった有用な情報をくみ取る認知スキルが、退化してしまう可能性があります。ネットの世界から現実の世界に立ち戻り、真偽を見分ける力が必要になってきます。つまり、自分自身の経験を基に判断しなければならないということです。

小学校では、メディアが伝える情報を読み解くための力を育成するために、タブレットを使用した学習だけでなく、体験活動を通して学ぶことを大切にしています。本物の人やものに触れる機会、特に人と人のコミュニケーションが大変重要になります。今後も、子どもたちにとって有益な活動を増やしていきたいと考えています。

保護者の皆様、地域の皆様、その他多くのご協力を頂いた皆様に対し、大変お世話になりましたことへの心からの感謝を申し上げますと共に、来年も引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。今年一年の締めくくりとさせていただきます。

< 1月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	水	元日 学校閉庁日		
2	木	学校閉庁日		
3	金	学校閉庁日		
4	土	週休日		
5	日	週休日		
6	月			
7	火			
8	水			
9	木			
10	金			
11	土	ウィンタースポーツ教室 (~12日)		
12	日	町二十歳のつどい(成人式)		
13	月	成人の日		
14	火			
15	水	3学期始業式 1~3年午前授業	12:45 14:00	○
16	木	図書館バス スケート授業	12:45 14:55	○
17	金	児童委員会 ALT スケート予備日	12:45 15:15	○
18	土	週休日		×
19	日	週休日		×
20	月	チャレンジ冬休み 表現教室	12:45 14:00 14:55	○
21	火	スケート授業 ALT	12:45 14:55	○
22	水	読み聞かせ スケート授業	12:45 14:00	○
23	木	5年非行防止教室	12:45 14:00 14:55	○
24	金	ALT スケート授業	12:45 14:00 14:55	○
25	土	週休日		×
26	日	週休日		×
27	月	スケート予備日	14:00 14:55	○
28	火	冬のスポーツフェスティバル ALT	14:00 14:55	○
29	水	全校集会 二計測 (1年女子)	14:00	○
30	木	図書館バス 二計測 (男子)	14:00 14:55	○
31	金	クラブ ALT 二計測(2~5年女子) スポフェス予備日	14:00 14:55	○

12月の和っ子

■ペンションぼらりす見学

2日(月)、中学年が総合的な学習の時間に「ペンションぼらりす」へ行きました。ペンションを営む馬場さんから、お客さんをもてなす上での工夫を教えてくださいました。特に、地元の食材を活用した料理を提供していることや、弟子屈は星空を観るのに恵まれた環境であること等を教えてくださいました。ご協力いただきありがとうございました。



■全校集会～低学年発表～

4日(水)の全校集会は、低学年からの発表がありました。授業での学びを全校児童の前で紹介しました。1年生は、先生方へ取材したことをもとに、3択クイズにして紹介しました。選択肢の作り方が上手で、全校児童は真剣に考えていました。2年生は、『かさこじぞう』を読んで印象に残った場面を、絵と文章で発表しました。相手意識をもって活動に取り組みました。



■参観日・全体懇談・学級懇談

6日(金)は参観日でした。今回、低学年は国語、中学年は書写、高学年は保健の授業を保護者に公開しました。低学年は、全校集会と同様の発表を保護者に対して行いました。中学年は、毛筆で書きました。書いた作品について、保護者の方からも感想をいただきました。高学年は、自分の考えを保護者に説明をしました。授業後は、懇談を行い、1人1人の児童の2学期のがんばり等についてお伝えしました。



■アイヌ文化体験教室

11日(水)に、アイヌ文化体験教室を行いました。今年は「料理」をテーマに、エハごはんと、カムイチュプ(鮭)を使ったハンバーグを作りました。講師の皆さんの丁寧なご指導のおかげで、子どもたちは楽しみながら料理に取り組むことができました。

ご指導いただいたウポポ会の皆さん、本当にありがとうございました。



■なわとび集会

18日(水)は、なわとび集会でした。体力向上の一環として、体育の授業や休み時間を使って練習に取り組みました。一人一人が頑張ってきた技を披露しました。体育館には、応援や歓声が広がり、温かい雰囲気に包まれました。



【給食試食会及び親子レクのお知らせ】

令和7年2月7日(金) ※予備日12日(水)

午前：冬のふるさと体験学習

(クロスカントリースキー)

給食：給食試食会(3学期に希望集約をします)

※給食試食会は2/7のみとなり、延期の場合、給食試食会は実施しません。

午後：親子レク(味噌づくり体験)

【表現教室のお知らせ】

令和7年1月20日(月)、2月3日(月)、2月17日(月)各日の5校時(13:05~13:50)に、藤原俊和様を講師に招いて表現教室を行います。参観を希望する保護者の方は、当日学校までお越しください。

学校閉庁日

12月29日(日)から1月3日(金)までは学校閉庁日となります。土日を挟んで、学校は6日(月)から平常通り開きます。閉庁日の期間に何かありましたら、下記まで連絡をお願いします。

弟子屈町教育委員会 015-482-2945